

2025(令和7)年度

募集要項

---

歯学部

---

---

外国人留学生特別選抜試験

---

---



※今後の社会情勢の変化に伴い、記載内容が変更になる可能性があります。  
変更が生じた場合には、本学ホームページにてお知らせいたします。

### 3つのポリシー 歯学部

#### ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

歯学部では、禅の精神を基に医療人として重要な円満な人格を持ち、歯科医学・歯科医療についての高度な知識・技術の習得、並びにその実践力を身につけ、国内外において歯科医療を通じて社会に貢献できる人材の育成を目的としています。このような目的に沿って構築されたカリキュラムを履修して卒業時に次に掲げる能力を習得し、更に本学科の所定の卒業要件を満たした場合に卒業を認定し、学士（歯学）の学位を授与します。

1. 医療人として広い教養と視野を持ち、深い洞察力と倫理感を備えている。
2. 感謝と慈愛の心を持って患者中心の医療を実施できる。
3. 一般教養ならびに基礎・臨床歯学の幅広い知識と技能を有し、歯科医療と保健指導を実践できる能力を有する。
4. 主体的な研究能力を有し、科学的知見に基づき問題点を発見し、解決できる。
5. 科学的探究心を持ち、最新の医療知識・技術の習得に努め、実践に生かすことができる。

#### カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

歯学部では、円満な人格、更に歯科医学に関する専門的知識と歯科医療の高度な実践力を併せ持ち、社会に貢献する人材を育成するという理念に基づき、教育目標を実現し、自らのキャリアを確立するため以下の教育課程を編成し、実施しています。

##### 1. 基礎的教養教育

高校と大学教育の連携に配慮した初年時教育のカリキュラムとして、広い視野と洞察力を身につけるために、充実した自然科学系科目と人文科学系科目を学びます。また、一般教養科目と歯科医学の基礎科目、臨床科目を連携させ、歯科医師に必要な幅広い基礎知識を整理します。

##### 2. 禅的情操教育

自己を正しく認識し、患者さんに寄り添う心を持つ人間性を育むため、宗教学や医療倫理を中心とした科目を学びます。また、歯科医師の基本的資質を高めるために、少人数による演習、PBLにより能動的学習能力の向上も図ります。

##### 3. キャリア教育

将来の進路について考え、歯科医療へのモチベーションを向上させるため、初年時から早期体験学習で学びます。また応用力・課題探求力の向上を図るため、希望者においては低学年時より各講座等における研究に参画し、主体的な研究能力を育みます。

##### 4. 専門教育

基礎科目、臨床科目ともに、座学に加え、少人数グループによる実習を行い、知識と技能を能動的に身につけるカリキュラムの編成を行っています。更に診療参加型臨床実習、隣接医学の学びにより口腔を総合的に診療できる高い臨床能力を育成しています。

##### 5. 独自教育

国際交流を通じた学習により、国外における歯科医療を学び、国際的な視野を育みます。

#### アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

歯学部では、本学の理念に共感し、教育課程に積極的に取り組む姿勢を持つ人を歓迎します。

1. 物事を多角的にとらえ、柔軟に判断できる能力を持つ人。
2. 他者と自己を理解し、他者に寄り添う姿勢を身につける努力を惜しまない人。
3. 自然科学に強い関心があり、基礎的な知識を有する人。
4. 自己の能力向上を目指してアクティブに学ぶ意欲をもつ人。

## 目 次

入学者選抜方針／募集人員・入試日程／出願資格	1
出願書類と記入上の注意／出願書類提出方法	2
受験または就学上の配慮に関する事前相談について／	
入学検定料および納入方法について／受験当日の注意について	3
選考方法／試験場／時間割／合格発表について	5
合否確認手順について	6
試験会場案内図	7
入学手続について／学納金等について	8
合格後の在留手続について／女子学生寮について	9
アパート等の紹介について	10

## 入学者選抜方針

原則として、日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験している者を対象とし、わが国における歯科医学・歯科医療を習得し、将来は日本国内に留まらず、出身国または海外の歯科医療の充実に貢献する意欲のある者を確保することを目的とした入試です。合否判定は小論文・面接の結果を踏まえ総合的に行います。

学力の3要素のうち、「思考力・判断力・表現力」および「主体性・多様性・協働性」を重視するとともに、日本語によるコミュニケーション能力についても評価する入試です。

### 【選考方法および評価項目】

選考方法				評価項目			
筆記	小論文	面接	課題	調査書または課外活動の実績	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
—	○	○	—	—	—	○	○

## 募集人員・入試日程

	募集人員 (男女共学)	出願期間	選考日	合格発表日	入学手続 締切日
1期	10名	インターネット出願 2024年10月15日(火)~10月27日(日) 17:00 出願登録締切 必要書類: 10月29日(火)願書受付センター必着	2024年 11月10日(日)	2024年 11月14日(木)	2024年 11月25日(月)
2期		インターネット出願 2024年12月16日(月)~2025年1月12日(日) 17:00 出願登録締切 必要書類: 1月14日(火)願書受付センター必着	2025年 1月29日(水)	2025年 2月3日(月)	2025年 2月13日(木)

試験日に渡航できないことがわかった場合は、各申出期日までに必ず入試センターにご連絡ください。(期日までに申出がない場合は受験できないことがあります)

1期申出期限: 2024年9月6日(金) 16:00まで 2期申出期間: 2024年11月22日(金) 16:00まで

\*出願済みの受験生が新型コロナウイルス感染症等に罹患し、やむを得ず受験ができない場合は試験当日 9:00 までに入試センターへご連絡ください。受験機会確保の観点から、追試および振替受験の対応について相談に応じます。追試および振替受験をする場合は、医療機関等による罹患の証明書が必要になります。(後日提出可) ただし、日程の都合により一部対応できかねる入試もございます。

## 出願資格

次の①~③のいずれかに該当する者

- ①外国籍で日本の高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者
- ②原則として、1期においては2024年6月まで、2期においては2024年11月までに、独立行政法人日本学生支援機構が実施する\*日本留学試験の本学が指定する教科・科目を受験し、かつ次の(1)~(5)のいずれかに該当する者。  
なお、日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校・中等教育学校等に在学した期間がある場合、その期間が通算3年以内である者

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者(2025年3月31日までに修了見込みの者を含む。)、またはこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの。なお、日本の学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校を卒業した者または2025年3月卒業見込みの者の場合、当該学校を含めて日本の学校教育法に基づく高等学校等に在学した期間が通算3年以内である者
- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- (5) 英国において大学入学資格として認められている GCE (General Certificate of Education) A レベルを有する者

\*日本留学試験については、1期においては2024年6月まで、2期においては2024年11月までに、次の①・②の条件にて受験していること。

- i) 出題言語: 「英語」、「日本語」どちらでも可
- ii) 受験科目: 「日本語」、「理科」(物理、化学、生物から2科目選択)、「数学」(コース2)を全て受験していること。JPUE 等で本学の出願資格が認められている者

③JPUE 等で本学の出願資格が認められている者

## 出願書類と記入上の注意 ●必要書類として別途郵送が必要となるもの

P.1 記載の「出願資格」により、それぞれ次の書類を提出してください。

◎(写)と記載のある書類以外は、コピーによる提出は不可です。

◎各選考日より3箇月以内に発行されたものに限りです。

◎各証明書は、日本語または英語による記載とし、他の言語による証明書の場合は、必ず公的機関または日本語学校等により証明された翻訳を添付してください。(個人や民間会社による翻訳は認めません。)

◎本年度2回目以降の出願の場合でも、再度各証明書を提出いただきます。

### 出願資格①

調 査 書	高等学校・中等教育学校において記入厳封のうえ交付されたものを提出してください。 ※各選考日より3箇月以内に発行されたものに限りです。 ※改姓等により、調査書等に記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、改姓の事実が証明できるもの(戸籍抄本等)を併せて提出してください。(コピー不可)
-------	---

### 出願資格②・③

教育課程の履歴	本学所定用紙を使用してください。
出願資格および成績を証明する書類	<p>○出願資格(1)に該当する場合</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・出身学校(日本の高等学校に相当する学校)の「卒業証明書」または「卒業見込証明書」(「卒業証書(Diploma)」とは異なります。)</li><li>・出身学校(日本の高等学校に相当する学校)の「成績証明書」 ※「成績証明書」は、在籍した全学年・各科目の成績について記載されたものを提出してください。 ※学校の事情で証明書の発行が受けられない場合のみ、3箇月以上前に発行の証明書原本、またはコピーによる提出を認めます。(ただし、コピーを提出した場合は、合格後に原本の提出を求める場合があります。)</li><li>※出身国において高校修了試験を兼ねた大学入学のための統一試験を実施している場合は、各証明書とともに、統一試験の「合格証明書」も併せて提出してください。</li></ul> <p>○出願資格(2)に該当する場合</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・国際バカロレア資格証書(写)</li><li>・国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書</li></ul> <p>○出願資格(3)に該当する場合</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・アビトゥア資格の一般的大学入学資格証明書(写)</li></ul> <p>○出願資格(4)に該当する場合</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・バカロレア資格証書(写)</li><li>・バカロレア資格試験成績証明書</li></ul> <p>○出願資格(5)に該当する場合</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・GCE-A レベル資格試験の成績評価証明書</li></ul>
※出願資格②の場合のみ 日本留学試験の成績通知書(写)	1期においては2024年6月まで、2期においては2024年11月までの間に受験した、日本留学試験の成績確認書(Webより出力したもの)または成績通知書(写し)を提出してください。

### 【注意事項】

- (1) 枚数が2枚以上となる書類で綴じられていないものについては、他の書類と混ざらないように、順序を揃えて提出してください。
- (2) いかなる事情であっても、出願期間内に必要書類が揃わない場合は、出願を受理しません。また、出願時の内容に虚偽があった場合は、虚偽が入学後に判明した場合であっても、合格および入学を取消します。

## 出願書類提出方法

郵 送 | 簡易書留・速達で郵送してください。

\* 出願書類一式をインターネット出願後に出力した宛名ラベルを貼付した封筒に入れ提出してください。  
なお、一度受理した提出書類並びに入学検定料は、返還いたしません。

## 受験または就学上の配慮に関する事前相談について

身体機能の障がいや疾病および怪我などにより、入学試験を受ける際、または入学後の学生生活において特別の配慮を必要とする方は、本学の教育方法や支援体制および施設設備などで対応することが可能かを協議するため、本学との事前相談を行う必要がありますので、必ず出願前(※各選考日の1箇月前まで)に本学入試センターへご連絡ください。事前相談の結果に基づき、障がいや疾病等の程度に応じた可能な範囲の措置を講じます。

ただし、ご希望のすべてに対応できるとは限りませんので予めご承知おきください。また、配慮内容によっては、関係する書類の提出を求める場合や、対応に時間を要する場合がありますので、できるだけお早めにご連絡ください。

なお、出願後に大きな病気や怪我をし、受験上の配慮が必要となった場合も速やかに本学入試センターまでご連絡ください。

※この事前相談は、日本語能力に関する配慮を受付けるものではありませんので、ご了承ください。

## 入学検定料および納入方法について

### ■入学検定料

40,000円 ※インターネット出願により35,000円になります。

### ■納入方法

「[大学出願ネット出願の手引き](#)」をご参照ください。

### ■入学検定料に関する注意

納入された入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

- ・ 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- ・ 検定料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合
- ・ 検定料を誤って、所定の金額よりも多く納入した場合

【返還請求方法】 本学入試センターまでお問合せください。「入学検定料返還願(本学所定用紙)」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ提出してください。

## 受験当日の注意について

熟読のうえ入学試験に臨んでください。

- (1) 受験票は必ず持参してください。万一、受験票を紛失または忘れた場合は、入場の際に受付に申出て受験票の再交付を受けてください。
- (2) 試験場入場の際、受付において係員が受験票を確認しますので提示してください。
- (3) 試験場は、受付開始時刻から入場できます。受験番号により案内しますので受験番号を確認しておいてください。出欠調査開始時刻までに、受験番号が貼付けられた指定の席に着席してください。
- (4) 試験場内では試験監督者の指示に従ってください。
- (5) 試験場内では、携帯電話等の電源を切ってカバンに収納してください。
- (6) 筆記試験の解答には、鉛筆を使用してください。
- (7) 筆記試験中机の上に置けるものは、受験票・鉛筆・消しゴム・時計(時刻表示以外の機能を備えているものは使用禁止、アラームは消しておくこと。)のみとし、これ以外の所持品は置かないでください。下敷きを持参しても使用できません。
- (8) 上履きを用意する必要はありません。
- (9) 試験終了まで試験場の外には出られません。
- (10) 付添者は試験場に入場できません。

### ■入学試験時の不測の事態の対応について

不測の事態(気象災害、交通事故または災害等により交通機関の運行に支障をきたした場合等)の対応窓口・お問合せ先は下記のとおりです。

鶴見大学入試センター TEL 045-580-8219・8220

※緊急のお知らせがある場合は、受験生応援サイトに掲出します。(https://support.tsurumi-u.ac.jp)

### 【重要】入試における不正行為の取扱いについて

鶴見大学では、真摯に受験に臨む受験生の皆さんが不利益を被ることがないように、不正行為者に対し、厳正な措置を執ります。

については、入学者選抜試験における不正行為およびその取扱いを次のとおりとします。

なお、今回公表する内容は現時点のものであり、今後変更する可能性もありますので、本学からの発表にご注意願います。

#### (不正行為を行った場合の取扱いについて)

不正行為を行った場合は失格となり、当日の入学試験の全教科に加え、出願した本学の本年度入学試験のすべての教科の得点を無効とします。(大学入学共通テスト利用型についても全教科・科目の得点を無効とします。既に合格した本学の入学試験がある場合は合格を取り消します。)

その場合、入学検定料は返還されません。

行った不正行為に関して、不正行為者の保護者および在籍(出身)高校に対して報告する場合があります。

なお、試験終了後に不正行為が発覚した場合であっても、同様に取扱いします。

#### (出願書類について)

出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。

#### (筆記試験について)

##### ○不正行為となること

1.カンニング行為(試験科目に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、使用を許可されていない教科書、参考書、辞書等の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。

2.他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。

3.「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたりすること。

4.「解答やめ」の指示の後に、解答を続けること。

5.試験時間中に、使用を許可されていない物品(補助具や電子機器類など)を使用すること。

※携帯電話、スマートフォン、タブレット型端末、ウェアラブル端末等の電子機器については、電源のON/OFFに関わらずかばんの外に出ていた時点で使用とみなします。

6.別の受験者になりすまして受験すること。

7.問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。

##### ○不正行為となる場合があること

1.試験時間中に、使用を許可されていない書籍類・補助具・電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすること。

2.試験時間中に携帯電話や時計の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

3.試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。

4.問題冊子や解答用紙の見せ合い、話し合い、のぞき見等の疑いのある行為を行うこと。

5.試験時間中に、長い間机の下に手を入れたり、服のポケット等に手を入れたりすること。

6.試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。

7.試験場において、監督者の指示に従わないこと。

8.その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

#### (面接試験について)

##### ○不正行為となること

1.面接試験中に他の人と連絡をとりあうこと。

2.面接試験の録画・録音、またはそれをSNS等のインターネット上へ掲載すること。

3.面接終了後に、これから面接をおこなう他の受験生に内容を伝えること。

##### ○不正行為となる場合があること

1.受験者控室または面接室前で無用な会話をすること。

2.受験者控室または面接室前で待ち時間に携帯電話等の通信機器を使用すること。

3.受験者控室または面接室前で係員の指示に従わないこと。

4.その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

## 選考方法

小論文（600字以内）・面接・提出書類による総合判定  
※選考は日本語により行います。

試験場・・・鶴見大学（P.7を参照）

## 時間割

時 間	内 容
9:00 ~ 9:20	受 付
9:20 ~ 9:35	出欠調査・問題配付
9:35 ~ 10:35	小 論 文
10:50 ~	面 接

## 合格発表について

受験生本人がインターネットにアクセスすることにより合否結果を知ることができます。  
（当日10時00分より）。確認方法についてはP.6をご覧ください。

注）電話による合否結果並びにIDやパスワードについてのお問合せには応じません。

# 合否確認手順について

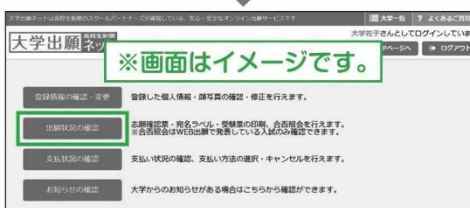
合格発表日時以降、受験生本人がスマートフォンおよびパソコンで「大学出願ネット」から合否確認ができます。

## ■ 確認手順

### 1 大学出願ネットにログイン



### 2 出願状況の確認ボタンをクリック



### 3 対象選抜制度の詳細ボタンをクリック



### 4 ページ下部に表示されている合否結果を確認



※合格通知書についても「大学出願ネット」よりダウンロード可能です。



## 試験会場案内図



- [交通] ●JR 京浜東北線「鶴見駅」西口より徒歩5分  
●京浜急行線「京急鶴見駅」西口より徒歩7分  
曹洞宗大本山總持寺境内入口…\*

本学ホームページでも、案内図をご覧いただけます。携帯電話・スマートフォンはこちらから→



## 入学手続について

合格された方は、手続期間内に入学手続を行ってください。

入学手続は、入学手続情報の登録、学納金の納入、入学手続書類一式の提出(郵送)をもって完了とします。

一旦納入された入学金は、いかなる理由があっても返金できません。

## 学納金等について

学納金は入学手続締切日までに納入してください。

(単位：円)

	項 目	金 額	備 考
初年度	入 学 金	500,000	入学時のみ
	授 業 料	1,950,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	施 設 維 持 費	800,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	歯学教育充実費	250,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	計	3,500,000	
2年目以降(毎年度)	授 業 料	3,500,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	施 設 維 持 費	800,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	歯学教育充実費	250,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	計	4,550,000	
6 年 間 総 額		26,250,000	

下記の諸費を代理徴収します。

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
学 生 総 合 保 険 料	3,000	年 額 ※変動の可能性がります。
歯 学 会 入 会 金	1,000	入学時のみ
歯 学 会 費	2,000	年 額
父 母 会 入 会 金	3,000	入学時のみ
父 母 会 費	6,000	年 額
歯学部後援会費	12,000	年 額
同 窓 会 入 会 金	50,000	入学時のみ
計	77,000	

### ■入学手続時納入額

(単位：円)

年 額 納 入 の 場 合	3,577,000
前 期 分 を 納 入 の 場 合	2,077,000

(1) 入学金・諸費以外は2回に分けて納入することができます。後期分の納入期限は、入学年度の9月末です。

(2) 入学手続期間内に書類の提出および学納金等の納入手続きをしない場合は入学を許可しません。

(3) 「父母会」は歯学部・文学部・短期大学部全学の父母の会であり、「歯学部後援会」は歯学部独自の父母の会です。

※入学辞退をする場合、歯学部教務課に申し出の上、2025年3月31日(月)16時00分までに本学所定の用紙に必要事項を記入し提出してください。入学金を除く学納金を返還します。

(郵送の場合は上記締切日必着、窓口提出の場合は上記締切日の16時00分まで受付)

## 合格後の在留手続について

本学へ入学を許可された場合でも、2025年4月1日時点で「留学」の在留資格を取得していない場合は、原則として入学を許可することができません。必ず「留学ビザ」を取得してください。在留資格に伴う手続は、原則各自で行います。

手続には、入学許可書が必要となりますので、期日までに必ず入学手続（学納金等の振込含む）を行ってください。ビザの取得についての審査は法務省が行うため、本学が出入国在留管理局の判断に対して責任を負うことはできません。手続には、時間が掛かりますので、余裕を持って手続を行うようにしてください。「短期滞在」の在留資格から「留学」への変更は原則できませんので、注意してください。

### ①既に「留学」の在留資格を取得している場合

所属先の変更が必要となりますので、現在の所属先の卒業または修了後14日以内に、「活動機関に関する届出」を出入国在留管理局に提出し、所属先の変更を行ってください。

### ②「留学」以外の在留資格を取得している場合

取得している在留資格によっては、大学に通学できるものもあるので、出入国在留管理局に確認してください。在留資格を変更する場合は、「在留資格変更許可申請書 在留資格「留学」の申請人等作成1～3」を作成し、入学手続の書類を大学へ送る際に、同封してください。内容を確認後、大学が作成する書類と一緒に合格者に郵送しますので、出入国在留管理局で手続を行ってください。出入国在留管理局に行く手続は、原則合格者自身で行うこととなります。

### ③日本に在留する資格を取得していない場合

事前に「在留資格認定証明書」を取得し、本国の日本大使館または領事館で「留学ビザ」発給の手続をしてください。「在留資格認定証明書 在留資格「留学」の申請人等作成1～3」を作成し、入学手続の書類を大学へ送る際に、同封してください。出入国在留管理局への手続は、合格者本人が行うことが困難な場合に限り、大学が合格者の代わりに行います。

※在留資格「留学」以外のビザを有する場合は、留学生になりません。。

## 女子学生寮について

本学では遠方からの入学者のために女子学生寮を設けています。大学から徒歩25分、住環境に優れた居心地のよい学生寮でゆったりと大学生活が送れます。

建物・設備	鉄筋コンクリート地上3階建 室数100室 ワンルーム個室 食堂100席 学習机・椅子・ベッド・クローゼット・ユニットバス・トイレ・小型冷蔵庫・エアコン等
費用	入寮費（入寮時のみ）50,000円 寮費（共益費共）年額492,000円 食費 月額27,000円（8・2・3月はなし） ※食費は物価の変動等により、改定することがあります。 電気代は別途実費
在寮期間	在学期間
収容定員	100名
申込方法	入寮希望者は出願時に入力画面上の女子学生寮入寮希望の項目にチェックを入れてください。

## アパート等の紹介について

アパート・貸室の希望者には、本学において業務委託をしております『(株)学生情報センター』で随時物件をご紹介します。

(株)学生情報センター TEL0120-749-070 鶴見大学向け物件検索ページ→  
( <https://749.jp/> )



※試験当日、最寄り駅や大学付近の路上で、アパート等の案内を配付している業者は、本学とは一切関係ありません。







**※入学試験に関する個人情報の取扱いについて**

本学では、入学試験志願票に記載いただいた氏名・連絡先等に関する情報、および、出身学校等から提出いただいた各種証明書の個人情報は、厳重に取扱い、入学者選抜以外の目的に使用することはありません。

**お 問 合 せ 先**

**鶴見大学 入試センター**

〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見 2-1-3  
電話番号 045-580-8219・8220

[ 受付時間 ] 平日 9 : 00 ~ 16 : 00  
土曜 9 : 00 ~ 12 : 00